

正誤表

このたびは、弊社刊『改訂版 大学入試 世界一わかりやすい 英文法・語法の特別講座』（初刷）の記述につき誤りがありました。お詫びとともに訂正させていただきます。

| 該当箇所 | | 誤 | 正 |
|------|--------------------|---|---|
| p.75 | 設問(3) 解説 6～8 行目 | ちなみにこれは「クジラ構文の例外」で、no later than March 31 は本来、no later 「まったく遅くない」→「すごく早い」、no ~ than March 31 は「5月31日と同じ」で、「すごく早い。イコール 5月31日」となるはずで す。しかし実際には「5月31日までには・遅くとも 5月31日までに」という期限を表します。 | ちなみにこれは「クジラ構文の例外」で、no later than March 31 は本来、no later 「まったく遅くない」→「すごく早い」、no ~ than March 31 は「3月31日と同じ」で、「すごく早い。イコール 3月31日」となるはずで す。しかし実際には「3月31日までには・遅くとも 3月31日までに」という期限を表します。 |